

香川県医療的ケア児等支援センター 「ソダテル」について



香川県医療的ケア児等支援センター
「ソダテル」



香川県医療的ケア児等支援センター 「ソダテル」ができるまで

①保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関が
連携を図るための協議の場の設置

②医療的ケア児等実態調査の実施

③医療的ケア児等コーディネーターの養成

④各地域における支援体制の構築に向けた下地作り

香川県医療的ケア児等支援センター「ソダテル」の開設



①保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関 が連携を図るための協議の場の設置

平成30年6月

香川県自立支援協議会 **医療的ケア部会**を設置

○委員構成

医療、障害福祉、保健、教育、行政の各分野

○役割

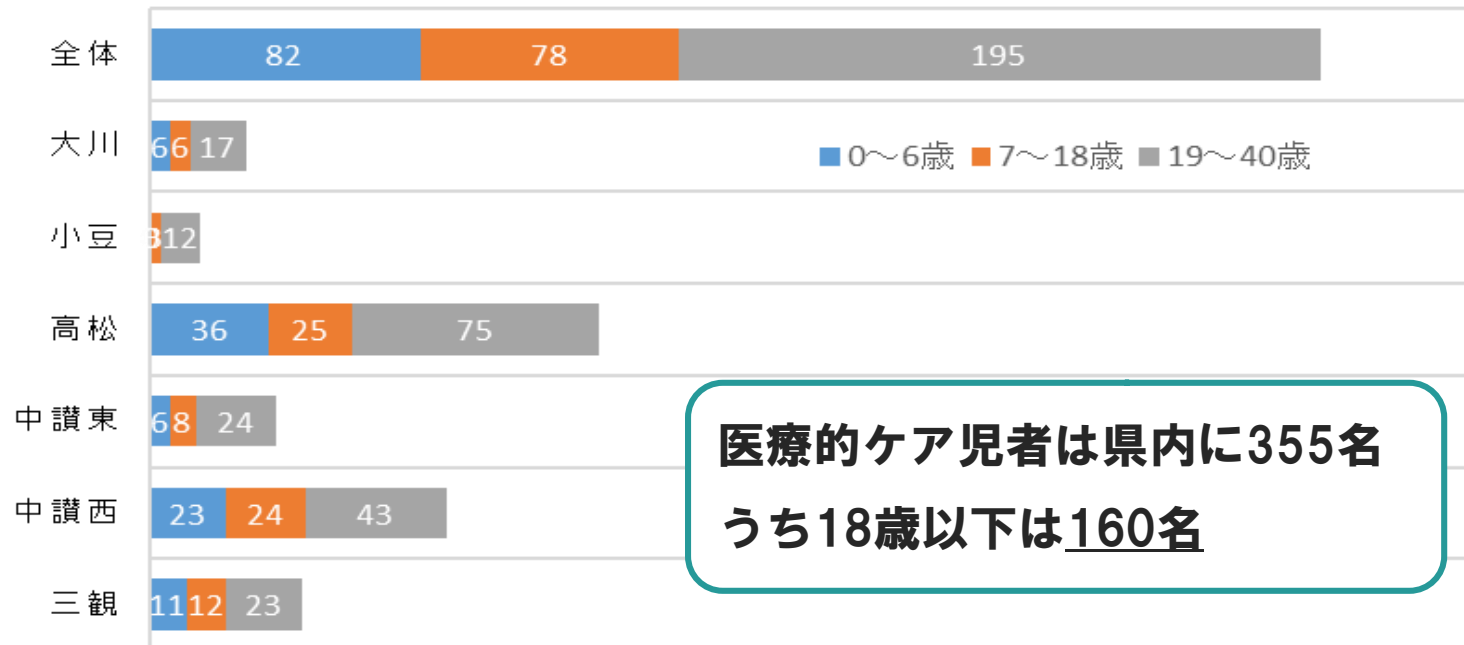
支援機関の連携、実態調査・分析、各分野の
取組状況と課題の共有 など



②医療的ケア児等実態調査の実施

実態調査：平成30年12月実施

医療的ケア児者の数



医療的ケア児者は県内に355名
うち18歳以下は160名

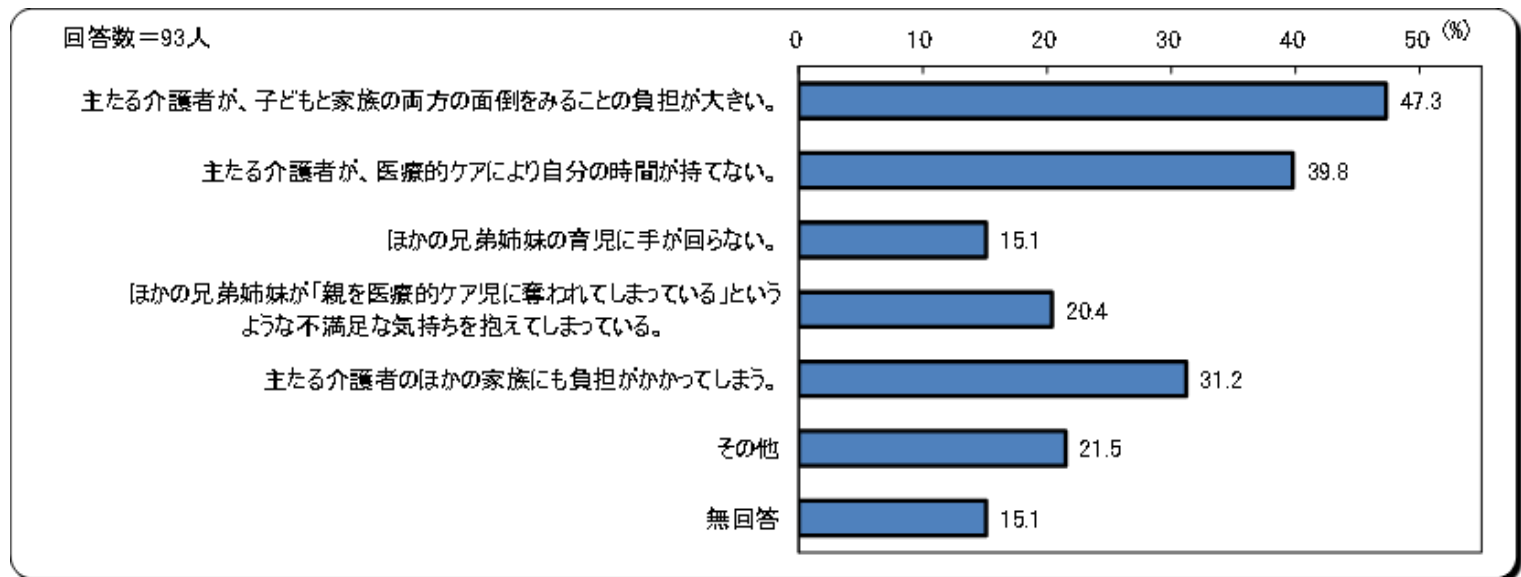
	三観	中讃西	中讃東	高松	小豆	大川	全体
■ 0～6歳	11	23	6	36	0	6	82
■ 7～18歳	12	24	8	25	3	6	78
■ 19～40歳	23	43	24	75	12	17	195



②医療的ケアを必要とする方の支援ニーズ調査を実施

支援ニーズ調査：平成31年1月実施

○医療的ケア児者と一緒に暮らす家族について



○福祉サービスの利用状況として、多くの方が、
「**利用していない**」、「**利用したくても利用できない**」と回答。

各種の福祉サービスの詳細を調査すると・・・

「**受け入れてくれるところが分からない**」の回答が**最多**。



③医療的ケア児等コーディネーターの養成

○平成30年度

医師や看護師のスキルアップのための研修などを実施
(小児在宅療養研修会及び医療的ケア児等の支援にかかる支援者研修)

○令和元年度、2年度

医療的ケア児等コーディネーター養成研修の実施

4日間の研修:座学(2日間)、演習(2日間)

- ・令和元年度:39人 令和2年度:35人
- ・主な受講者:相談支援専門員、保健師、看護師など

医療的ケア児等支援者養成研修

2日間の研修(座学)

- ・令和元年度:18人 令和2年度:6人
- ・主な受講者:保育士、児童指導員など



④各地域における支援体制の構築に向けた下地作り

医療的ケア児等の支援にかかる事例検討会の開催

目的：医療的ケア児等の地域における受け入れが促進できるように、個別事例等を通じた地域体制づくりを進めることを目的に実施。

参加者：市町職員、市町から依頼を受けた医療従事者など

令和元年度・・・5回開催（参加者 23名）

令和2年度・・・4回開催（参加者 26名）



香川県医療的ケア児等支援センター「ソダテル」が できるまでいろいろ取り組みましたが...



乳幼児期

- ・医療、訪問看護
- ・療育・保育
(保育所、幼稚園)
- ・福祉サービス

【課題】

- ・子どもの疾病、障害受容
- ・サービスや支援の情報不足
- ・育児への不安(きょうだい児を含む)
- ・保育所、幼稚園の問題
- ・保護者の就労

学童・青年期

- ・医療、訪問看護
- ・教育
特別支援学校
小学校、中学校、高校、
大学
- ・福祉サービス

【課題】

- ・就学先の問題
- ・放課後の過ごし方
- ・保護者の就労
- ・きょうだい児へのかかわり

成人期

- ・医療、訪問看護
- ・就労支援
- ・福祉サービス

【課題】

- ・就職先
- ・日中の過ごし方
- ・結婚、育児にかかる問題

ライフステージに応じた
課題に対する支援が必要

医療・保健・福祉・教育・
労働など様々な分野にお
ける連携の必要性



医療的ケア児等支援センター ソダテルについて



香川県医療的ケア児等支援センター
ソダテル

- 運営方法: 委託
- 職員数: 4人
 - ・センター長: 1名・・・兼務
 - ・事務員: 1名・・・兼務
 - ・相談員: 2名・・・専従
兼務



看護師、保健師、
相談支援専門員、
社会福祉士

● 委託先

一般社団法人
**在宅療養
ネットワーク**

訪問看護、療養通所介護、
居宅介護、放課後等デイ
サービス、重心型児童発
達支援 など



香川県医療的ケア児等支援センター ソダテルの主な役割

香川県医療的ケア児等支援センター ソダテル

相談体制の構築

- ◆相談窓口の設置
- ◆好事例や社会資源の情報収集、提供
- ◆必要な資源やサービスの助言等

支援者の養成・人材育成

- ◆コーディネーター養成研修
- ◆支援者養成研修
- ◆フォローアップ研修
- ◆資質向上研修、意見交換会等

地域づくり

- ◆各圏域の自立支援協議会等への出席、助言
- ◆講演会
- ◆家族交流会
- 等



バックアップ

医療的ケア児等
コーディネーター

フォロー

教育

小学校・中学校
特別支援学級

特別支援学校

保育園・
幼稚園

支援

市町村
担当課

福祉

相談支援事業所

障害福祉
サービス事業所

医療

訪問看護
ステーション

地域中核病院

R3年度 相談受付件数

圏域	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延数
大川			1	1		1		1		1			5
高松	1	2	3	3	3	2	9	4	7	9	5	5	53
小豆									1				1
中讃東					1	1	3					1	6
中讃西			2		1	1			3	2	2		11
三観					1	1					1	1	4
県外						1	1	1	1	2	1		7
計	1	2	6	4	6	7	13	6	12	14	9	7	87

家族からの相談: 27件

- ・医療的ケアに関する機器の選び方について助言が欲しい
- ・そろそろ就職したいが、医療的ケアがあっても保育所に預けられるのか
- ・家族同士がつながれる場はあるか

支援者からの相談: 60件

- ・希望があれば医ケア児を受け入れたいが、そのための助言が欲しい
- ・相談を受け付ける際に使える様式のようなものはないか
- ・医療的ケア児宅への訪問時に、工夫すべきところや気を付ける点はあるか

ソダテルからの医療的ケア児等に関する情報配信サービス

24時間365日
登録受付中



HOME

カテゴリー

アーカイブ

2022年6月21日

養護学校を利用しているお母さんにインタビュー：小学4年生 Mくんの場合

Nさんの息子さん、Mくんは、高松養護学校に通う4年生の男の子。早産、超低出生体重児として産まれました。長い入院生活が終わったことも、在宅で呼吸器を使っていたこともありました。

4年生の現在は、気管切開（酸素は常時使用してません）をしているので適宜の吸引と、胃ろうから栄養注入、おむつ着用、外の移動はパギーを使用しています。インタビューでは、時系列的にお母さんの実際の行動や、その時の思いをお聞きました。



Mくんママ 快くインタビューに答えていた

【どの養護学校に行こうかな】

「年中の時に、主治医に、「この子の病歴だったら、病院（先生）の近くでも遠いけどリハビリをしっかりとできる学校に行ってもいいか」聞いてみし動いてほしいし、リハビリがしっかりとできる学校がいい、と漠然と思っ

この時点でMくんは気管切開（酸素使用せず）、吸痰をしており、胃ろうを出す目的で日に2回の流注をしていました。相談した結果、主治医から

吸引器って
みんなどんな
ものを使っ
てるの？

うちんくの吸引器 ～ももちゃんち～

投稿者：matsumoto

医療的ケア児とその家族にとって、医療的ケアは医療行為であると同時に日常生活のひとつです。

毎日行うことだからこそ使いやすいように、いろいろな工夫をしています。

今回はそんな医療的ケア児のひとり、ももちゃんちの吸引器の使い方を紹介します。

おうち用



ももちゃんちの吸引器は2台あります。おうち用のミニクとおでかけ用のベベキア。

どちらもピンク色のキュートな吸引器です。おうち用のミニクはワゴンに載せて使用しています。

一番上に吸引器、真ん中はお風呂後のケアセットとバスタブ用ポンプが箱にきれいに区分けされています。

一番下はガーゼや綿棒などなど、お母さんの工夫は、たくさん使う吸引チューブを洗濯ばさみで側面に絡めておくこと！動きやすいワゴンに吸引器一式を載せて、元気に遊ぶももちゃんを覗いています。

お出かけ用の吸引器はベベキア。軽くて持ち運びやすい吸引器です。お出かけバックは吸引器専用のもので、防水仕様。使い勝手のいい大きなサイドポケットにはアルコールとバスタブ用ポンプを収納しています。

何よりうれしいのは、吸引器を収納したまま電源ケーブルをコンセントにさせること！吸引器専用の名にふさわしい使い勝手のいいバックです。



☆ソダテルねっと 登録方法☆

1. 登録フォームURLから登録

<https://forms.gle/evzUNy939mTAiaWRA>

2. QRコードから登録



3. ソダテルホームページのリンク先から登録

<https://raiseup.or.jp/>

特別支援学校
での生活は？
決め手や悩み
はあったの？

R3年度

○医療的ケア児等コーディネーター・支援者フォローアップ研修

令和3年10月18日(月)～10月31日(日)

…オンデマンド配信 75名受講

○医療的ケア児等コーディネーター養成研修

令和3年11月10日(水)～11日(木)、

11月24日(水)～25日(木)

…36名修了

○医療的ケア児等支援者養成研修

令和3年11月10日(水)～11日(木)

…21名修了

R4年度

○資質向上研修、意見交換会

保育・教育…令和4年7月25日(月)

相談・保健…令和4年9月28日(水)

○医療的ケア児等コーディネーター・支援者フォローアップ研修

令和4年11月3日(木)



R3年度

○県内17市町を訪問し、現状確認

- ・医療的ケア児等の数の把握ができているか。
- ・医療、教育、福祉が連携できているか。
- ・医療的ケア児等に関する協議の場はあるか。
- ・医療的ケア児等コーディネーターを配置しているか。



○各圏域の自立支援協議会での助言

R4年度

○講演会

令和4年8月1日(月)～9月30日(金)
「すべての子どもが夢を持てる地域とは」

○家族交流会

令和4年10月1日(土)
医療的ケア児、きょうだい児、家族の交流会



事例紹介

Aちゃん(小学4年生)

- ・地元の小学校に入学する3日前に、ミトコンドリア病を発症。
- ・入退院を繰り返し、学校にもほとんど通えていない。
- ・相談先が分からず、また、支援を受けることへの不安もありサービスを一切使わずに生活していた。
- ・小学4年生になってから、経鼻経管栄養を行っているが、毎日父と母が通院してチューブを挿入していた。
- ・徐々に歩行も困難になり、現在は車椅子を使用している。
- ・母は第2子を妊娠中であるが、これからの生活に不安を抱えていた。
- ・そんな時に、たまたま入院先で同室となった子の母からソダテルについて教えてもらったことから、相談につながった。





ソダテルの対応



医療：食事を自宅で摂りたい
教育：学校を転校したい
福祉：障害福祉サービスを使いたい

香川県医療的ケア児等支援センター ソダテル

医療

Before

- ・毎日の通院...
(経鼻経管栄養)

After

- ・胃ろう造設
- ・訪問看護の開始

教育

Before

- ・登校ほとんどできず...

After

- ・特別支援学校への
転校を検討
- ・転校先の学校見学

福祉

Before

- ・サービス利用無し...

After

- ・相談支援専門員と連携
- ・放課後等デイサービスの
利用を検討
- ・各種手帳の取得



見通しをもった支援

医療：食事を自宅で摂りたい
教育：学校を転校したい
福祉：障害福祉サービスを使いたい

...というニーズだけではなく、



◆母の出産時のサポートをどうするか

◆家族の構成が変化する

◆進行性の病気のため病状が変化しやすい

◆どの窓口にも相談に行ってもスムーズに支援につながる体制づくり

相談受付シートの作成、連携強化

◆コーディネーター、支援者のフォローアップ

顔の見える関係づくり、多職種間の支援者連携

◆地域づくりと資源開発

医療的ケア児等を受け入れられる事業所
途中から医療が必要になった家庭へのサポート

◆香川県医療的ケア児等支援センターの 運営費の確保



香川県医療的ケア児等支援センター ソダテル

医療的ケアを必要とする方とその家族や支援者の総合的な相談窓口となり、
情報提供や助言など、成長のどのタイミングにおいてもきめこまかに対応します。

地 域

ソダテルホームページ
<https://raiseup.or.jp/>



香川県医療的ケア児等支援センター
「ソダテル」



相談

情報

支援

なかま

支援

成長段階に応じて支援を続ける

【教育】

保育園・幼稚園
小学校・中学校・高等学校
特別支援学級 特別支援学校

【医療】

訪問看護
在宅療養支援診療所
地域中核病院 など

【福祉】

市町 障害児者入所施設
相談支援事業所
障害福祉サービス事業所 など

フォロー・バックアップ

香川県医療的ケア児等
支援センター

ソダテル

- 県内各地に出向き対話して集めた情報を発信
- 専門性の枠を越え、共に学んで新しいネットワークをつくる
- 本人、家族、支援者からの相談を地域につなげる
- 医療的ケア児等が、安心して地域の中で日々を過ごすことの重要性をより多くの方に知ってもらう

ご相談窓口

香川県医療的ケア児等支援センター 「ソダテル」

〒760-0068 高松市松島町2丁目12番8号
(一般社団法人在宅療養ネットワーク内)

TEL/FAX 087-813-0782

<https://raiseup.or.jp/>

お問い合わせは
HPの相談フォームからどうぞ



〈受付時間〉 月～金 9:00～17:00



メールは24時間いつでもお送りください。
こちらでの確認は受付時間内になりますが、
翌日にはお返事いたします。

